

令和6年度経営計画

1. 経営方針

(1) 業務環境

1) 兵庫県の景気動向

兵庫県の景気は新型コロナの5類移行以降、人の流れが活発化したことから、足元の業況は緩やかに回復しつつあります。また、経済活動の正常化を受けたpentアップ需要等がけん引する形で、個人消費は回復傾向にあります。

しかしながら、物価高騰や慢性的な人手不足といった課題が残っていることに加え、不安定な国際情勢による下振れリスクも抱えていることから、予断を許さない状況にあります。

2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

「新型コロナウイルス感染症対応資金」（以下、「ゼロゼロ融資」という。）の据置期間終了に伴って本格的な返済フェーズに突入する中、公租公課の猶予期間終了等の各種支援策が終了したこと等もあり、抑えられていた倒産件数は増加し、コロナ禍前の水準に戻りつつあります。

また、コロナ禍を乗り越えた先についても、原材料やエネルギー価格の高騰等により利益の確保が厳しくなっており、収益力の改善が急務となっています。

(2) 業務運営方針

当協会は、こうした業務環境を踏まえ、「事業の維持・創造・発展に努力する中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会を目指し、地域経済・社会の発展に貢献する」という基本理念のもと、事業環境の複雑化により中小企業・小規模事業者（以下、「事業者」という。）が抱える様々な経営課題に対しては、金融機関や関係機関と緊密に連携し、金融と経営の一体支援を行うことで、課題解決を図ります。

また、経営者保証に依存しない保証等を活用し、創業や事業承継の後押しを図るとともに、引き続き SDGs への取組を推進し、持続可能な地域社会の構築を目指します。

この方針を実践するため、各部門において以下を中心に業務を推進します。

1) 保証部門

金融機関や関係機関との緊密な連携のもと、最適な保証の提供やモニタリング等を通し、事業者の収益力改善に向けた継続的な支援を実施します。また、経営者保証を不要とする保証を推進し、地域経済の持続的発展を後押しします。

2) 期中管理・経営支援部門

多様化・高度化する事業者の経営課題に対して、効果的な経営支援を行うため、ターゲットを絞ったプッシュ型及びフォローアップ型経営支援を実施します。

3) 回収部門

期中管理部署との早期連携や、サービサーの更なる活用といった業務体制等の見直しを行い、より一層、効率的な回収活動を図ります。また、求償権関係人の事業再生や生活再建に積極的に取り組みます。

4) その他間接部門

引き続きコンプライアンスの徹底と経営基盤の強化に努めるほか、SDGs の推進をはじめ、業務のデジタル化による効率化や人材の育成といった、健全で持続可能な組織体制の整備に取り組みます。

2. 重点課題

【保証部門】

- 1) 事業者の収益力改善に向けた継続的な支援の実施
- 2) 経営者保証に依存しない融資慣行の確立に向けた取組の推進
- 3) 金融機関・関係機関との連携強化と適切なリスク分担

【期中管理・経営支援部門】

- 1) ターゲットを絞ったプッシュ型及びフォローアップ型経営支援の推進
- 2) 関係機関との連携による事業者支援
- 3) 経営支援の質向上及び効果検証

【回収部門】

- 1) 適正な回収業務の推進
- 2) 事業再生、生活再建の支援
- 3) サービサーの更なる活用

【その他間接部門】

- 1) SDGs の推進
- 2) 業務のデジタル化
- 3) 人材育成・健全な組織運営
- 4) 危機管理体制・経営基盤の強化
- 5) 広報活動の充実等
- 6) コンプライアンス態勢の強化・徹底

3. 主要業務数値の計画

令和6年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は以下のとおりです。

項目	金額	前年度計画比
保証承諾	4,000億円	105.3%
保証債務残高	1兆6,330億円	97.8%
代位弁済	300億円	120.0%
回収	56億円	121.7%